

日本防衛学会

令和 7 年度研究大会のご案内

新緑の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび日本防衛学会では、防衛大学校の協力を得て、令和 7 年度研究大会を次のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、ご多用中とは存じますが万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようご案内いたします。

なお、部会と部会の間のお昼の時間を利用して開催校について理解を深めて頂けるよう、6 月 21 日（土）には資料館開放（自由見学）、22 日（日）には防大ツアー（約 40 分間）を計画しておりますので、是非、ご参加ください。

令和 7 年 5 月 1 日

日本防衛学会 会長 國分 良成

開催日時： 令和 7 年 6 月 21 日（土）09：30 ～ 19：10

6 月 22 日（日）10：00 ～ 17：50

会 場： 防衛大学校 社会科学館 3 階大教場・1 階 2 1 1 教場
〒 239-8686 神奈川県横須賀市走水 1-10-20

連 絡 先： 日本防衛学会事務局

〒 162-0041 東京都新宿区早稻田鶴巻町 544-6

（株）錦正社 内

<https://jsds.jpn.org/>

E-mail : boueigaku@jsds.jpn.org

電話 : 03-5261-2891

FAX : 03-5261-2892

受付開始： 6 月 21 日は 09：00、22 日は 09：30（社会科学館 3 階）

日本防衛学会令和 7 年度研究大会プログラム

共通テーマ：「動揺する国際秩序と日米同盟の役割」

【6月21日（土）】（1日目）

【午前の部】 研究報告部会 09：30 ～ 11：20

部会 1A 「自由論題」 09：30 ～ 11：20

社会科学館 3 階 大教場
（担当・岡田美保）

○ 報 告

① 「江沢民後期の中国空軍をめぐる現代化（1997—2004）」

防衛研究所 相田 守輝

② 「経済安全保障—戦略的日印関係構築に向けた考察」

インド工科大学デリー校 池田 恵理

③ 「北朝鮮金正恩の軍部隊等視察に見る軍改革」

防衛大学校 金子 悟史

討 論

岐阜女子大学 矢野 義昭
慶応義塾大学 宮岡 勲

司 会 兼 討 論

防衛大学校 岡田 美保

部会 1B 「自由論題」 09：30 ～ 11：20

社会科学館 1 階 211 教場
（担当・笹島雅彦）

○ 報 告

① 「戦後日本の防衛政策を支配してきた『言葉』」

文京学院大学 岡本 至

② 「最高裁判所砂川事件判決に見る憲法 9 条の姿」

弁護士 横堀 恵一

③ 「日本の戦略的コミュニケーションと WPS」

海上自衛隊幹部学校 尾藤由起子

討 論

政策研究大学院大学 岩間 陽子
航空自衛隊幹部学校 吉田ゆかり

司 会 兼 討 論

跡見学園女子大学 笹島 雅彦

(休憩・昼食) 11:20 ~ 12:30

資料館開放 11:30 ~ 12:20

理事会 11:30 ~ 12:10

総会 12:30 ~ 12:50

社会科学館前 資料館

社会科学館 1階 大会議室

社会科学館 3階 大教場

【午後の部】 研究報告部会 13:00~17:40

共通部会 13:00 ~ 15:20

「動揺する国際秩序と日米同盟の役割」

社会科学館 3階 大教場

(担当・笹島雅彦)

基調講演

トランプのアメリカはどこに行くのか?

防衛大学校 久保 文明

歴史的分水嶺に立つ国際社会と我が国の安全保障

—パワー・ポリティクス時代にどう立ち向かうのか—

統合幕僚長 吉田 圭秀

鼎談・司会

跡見学園女子大学 笹島 雅彦

部会2 15:40~17:40

「アジア太平洋における『ハブ・アンド・スポークス』型同盟網の歴史的検証」

社会科学館 3階 大教場

(担当・千々和泰明)

○ 報告

① ハブ・アンド・スポークス同盟網の形成と ANZUS

—西側防衛戦略とサンフランシスコ講和の狭間で

慶應義塾大学大学院 井上麟太郎

② 歴史にみる日米韓安全保障協力の力学

防衛研究所 石田 智範

③ 偶然の同盟と東アジア冷戦秩序の形成—米華相互防衛条約と米軍基地の展開

防衛研究所 五十嵐隆幸

討 論

青山学院大学 佐竹 知彦

司 会

防衛研究所 千々和泰明

意見交換会 18:00-19:10

学生会館 2階海鮮丼専門店「丼丸」

【6月22日（日）】（2日目）

【午前の部】 研究報告部会 10:00 ～ 12:00

部会3 「自衛隊の統合と日米共同防衛の行方——指揮・統制関係に注目して」

社会科学館3階 大教場

（担当・板山真弓）

○ 報告

① 「陸上自衛隊の視点から」

元統幕防衛計画課長（元陸将） 梶原 直樹

② 「統合/共同におけるロジスティクスの方向性」

元統幕防衛計画部副部長（元海将） 伊藤 弘

③ 「渾然一体の運用を目指して」

元統幕運用部長（元空将） 引田 淳

討 論
司 会

東京大学 高見澤 將林
国土館大学 板山 真弓

（休憩・昼食） 12:00～13:30

編集委員会 12:10～13:00

研究企画委員会 12:10～13:00

防大ツアー 12:10～13:10

【午後の部】 研究報告部会 13:30 ～ 17:50

部会4 「軍事技術と戦い方の変化—防衛イノベーションの創出に向けて」

13:30 ～ 15:30

社会科学館3階 大教場

（担当・佐久間一修）

○ 報告

① 「迫りくる危機：ミサイル防衛の実相 —イラン・イスラエル紛争とロシア・ウクライナ戦争における経空戦闘—」

日本宇宙安全保障研究所 三堀 隆

② 「JADC2（統合全領域指揮・統制）の実装をめぐる論点 —AI支援型的意思決定を中心に—」

国際社会経済研究所 布施 哲

③ 「我が国における防衛イノベーション・エコシステムの構築に向けて」

慶應義塾大学 古谷 知之

討 論

防衛装備庁防衛イノベーション科学技術研究所 南 亜樹
防衛大学校 竹平 哲也

司 会

航空自衛隊幹部学校 佐久間一修

部会5 「多様化する安全保障環境と実効性ある自衛隊の国外活動に向けて」

15:50 ～ 17:50 社会科学館3階 大教場
(担当・諸永大)

○ 報 告

① 「冷戦後における海上自衛隊の遠洋練習航海」

京都大学 奈良岡聡智

② 「多国間共同訓練・演習と自衛隊の役割に関する一考察—GENADという新しい機能を手がかりに—」

防衛研究所 岩田 英子

③ 「能力構築支援等による安全保障環境の創出—法の支配規範の再構築」

防衛大学校 浦上 法久

討 論

元自衛艦隊司令官 湯浅 秀樹
東京大学 彦谷 貴子

司 会

元防衛大学校 相澤 淳

【更新履歴】

5月9日 3頁11行目 統合幕僚長の基調講演論題を修正

5月16日 5頁1－2行目 討論者の記述順序を入替

6月6日 3頁21行目 報告者の名前を修正

6月8日 2頁8行目、4頁24-25、27-18行目 報告タイトルを修正

6月10日 4頁26行目 報告者の所属を修正

参加申込み方法および注意事項

- 研究大会への参加を希望される方は、**5月28日（水）までに学会 HP のお申込みフォームからお申し込み下さい。**フォームが利用できない場合はメール又は FAX でのお申し込みも受け付けますので、住所・氏名・メールアドレス・所属・参加予定セッション・意見交換会参加有無を明記して学会事務局までご送信下さい。
- **レジュメは、6月17日（火）から23日（月）までの間、学会 HP に掲載**します。アクセスに必要なパスワードは、参加お申込時の返信メール又は返信 FAX に記載いたします。
- 研究大会申込時の**返信メール又は返信 FAX を当日の入門証として使用**しますので、必ず**印刷して持参**し、防大正門通過時に提示して下さい。なお、**防大内への入門開始時刻は6月21日（土）は09：00、22日は09：30**となります。それ以前にご来場いただいても入門できませんのでご注意ください。
- **学会員（機関誌購読会員を除く。）は無料で研究大会に参加できます。機関誌購読会員及び非会員たる参加者は参加費として2千円を申し受けます。**また、意見交換会参加費は別途2千円です（アルコール飲料は別料金）。非会員もお申込みいただけます。いずれも、当日、大会受付でお支払い下さい。
- **会場には Wi-Fi 環境がありません。**レジュメは事前にダウンロードし、印刷するかパソコン等に保存してご利用下さい。
- 本研究大会では、発表者や発表用スライドなどの写真、動画撮影や録音はお控えください。また、本研究大会は**忌憚のない意見交換**を促すため「**チャタムハウスルール**」で運営します。同ルールは、当該会議等で得られた情報は利用できるが、当該情報の発言者や参加者の身元や所属に関する情報は秘匿し、明示的にも黙示的にも明らかにしない義務を負うものです。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- 昼食は、会場付近にキッチンカーが出店の予定です。また、学生会館2階の海鮮丼専門店「井丸」及び1階ファミリーマートのお弁当類もご利用いただけます。お弁当の喫食場所は、学生会館1階・2階のホールを利用いただけます。
- 会場受付にて、1本100円でペットボトル飲料を販売します。現金のみ利用可能ですので、利用される方は小銭をご用意下さい。また、社会科学館前（人文科学館前）にも飲料自動販売機があります。
- 学会員で研究大会参加のために、当日、**各種の託児サービスを利用される方**には、保育料を補助します。事前申請が必要ですので、学会 HP の「日本防衛学会令和7年度研究大会のご案内」－「託児サービス補助申込みフォーム」から所要の手続きを行ってください。
- **学会費（年会費8千円）未納の方**は、ホームページに記載の口座まで納入下さるようお願いいたします。
- 防衛大学校までの道順並びに会場案内は、「交通案内・校内案内図」をご覧ください。